各正会員 事務局責任者 様

> 公益社団法人全国産業資源循環連合会 専務理事 森谷 賢

省 CO2 型リサイクル等高度化設備導入促進事業の公募開始 及び説明会の開催について (周知依頼)

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

産業廃棄物処理業における地球温暖化対策に効果的な対策として、処理施設等の導入の際、省エネ型の処理設備を導入する事が有効であります。

このような状況の中、標題に関する事業の執行団体である公益財団法人 廃棄物・3R 研究財団より別紙のとおり、公募開始及び説明会開催についての連絡がありました。

つきましては、貴職におかれましても貴協会会員に対し周知頂く等、ご配慮を賜りま すようお願い申し上げます。

詳細につきましては、執行団体HP等をご確認いただければと存じます。

記

- 【事業名】省 CO2 型リサイクル高度化設備導入促進事業 (平成 30 年度(2 号補正)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)
- 【概 要】使用済製品等のリサイクルプロセス等全体のエネルギー起源二酸化炭素の 排出の抑制及び再生資源の回収効率の向上を図るための省 CO2 型リサイク ル等高度化設備を導入する事業に要する経費に対して、当該経費の一部を 補助する。(今回の補助対象事業は、プラスチックリサイクル高度化設備 緊急導入事業のみ。概要は別添参照。)
- [U R L] https://www.jwrf.or.jp/subsidiary/save_co2/current/about.html

【公募期間】平成31年3月1日(金)~平成31年3月27日(水)

【連絡先】(公財) 廃棄物・3R研究財団

〒130-0026 東京都墨田区両国 3-25-5 JEI両国ビル8階

TEL 03-5638-7162 FAX 03-5638-7165

担当 :金井、足立原、久松、井草 E-mail:r.koudoka-1@jwrf.or.jp

(連合会担当:横山)

公益社団法人全国産業資源循環連合会 会員の皆様へ

向春の候、公益社団法人全国産業資源循環連合会会員の皆様におかれましては、益々 ご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益財団法人廃棄物・3R研究財団は環境省から、「省CO2型リサイクル等高度化設備導入促進事業」に係る補助事業者(執行団体)に採択され、当該事業を行う事業者に対して経費の一部を補助する事業を実施しています。

今回は平成30年度(第2号補正)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省C02型リサイクル等高度化設備導入促進事業)として、廃プラスチックの高度なリサイクル等に資する選別、原料化設備等の設備を導入する事業(プラスチック高度化設備緊急導入事業)について公募を行います。

つきましては、お忙しいところ申し訳ありませんが、今回の公募にあたり、添付しま した公募案内をご一読いただき、応募をご検討下さいますようお願い申し上げます。

また、詳しくは当財団のホームページ(http://www.jwrf.or.jp/) 及び、環境省ホームページ(http://www.env.go.jp/) の報道発表一覧からご覧いただけます。

なお、下記の日程で公募説明会を開催いたしますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

【説明会開催日程】

- (1) 平成31年3月6日(水):東京
- (2) 平成31年3月11日(月): 博多
- (3) 平成31年3月13日(水):大阪
- (4) 平成31年3月14日(木):名古屋
- (5) 平成31年3月19日(火): 札幌

公益財団法人廃棄物・3R研究財団 事業支援部 金井、足立原、久松、井草 〒130-0026

東京都墨田区両国 3-25-5JEI 両国ビル 8 階

TEL:03-5638-7162 FAX:03-5638-7165

Email: <u>r.koudoka-1@jwrf.or.jp</u>

平成30年度補正予算(第2号)省 002 型リサイクル等

高度化設備導入促進事業の公募について

公益財団法人廃棄物・3 R研究財団(以下「財団」という。)では、環境省から平成30年度補正予算(第2号)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省 002 型リサイクル等高度化設備導入促進事業)の交付決定を受け、交付を受けた補助金を財源として、使用済製品等のリサイクルプロセス等全体のエネルギー起源二酸化炭素の排出の抑制及び再生資源の回収効率の向上を図るための省 002 型リサイクル等高度化設備を導入する事業に要する経費に対して、当該経費の一部を補助する事業を実施しますので、以下のとおり補助対象事業を公募します。

1. 公募する補助対象事業

公募する補助対象事業は、以下の事業です。

プラスチックリサイクル高度化設備緊急導入事業

(補助対象事業の詳細については、公募要領 5 P <u>2. 公募する事業の対象</u>をご覧ください。)

2. 応募受付期間

平成31年3月1日(金)~3月27日(水) 本事業予算が平成31年度へ繰り越された場合、公募期間を延長する場合があります。

3. 応募申請対象者

本補助事業に応募申請できる者は、次に掲げる者です。

- ① 民間企業
- ② 独立行政法人通則法(平成11年法律第103号)第2条第1項に規定する独立行政 法人
- ③ 一般社団法人・一般財団法人及び公益社団法人・公益財団法人
- ④ その他環境大臣の承認を得て財団が適当と認める者

4. 公募説明会

公募内容についての説明会を以下のとおり開催いたします。 なお、公募説明会への出席が応募の必要条件ではありません。

(1) 説明会開催日程等

開催月日	開催時間	会場名	開催場所	定員
3月6日(水)	13:30~15:00 (13:00 受付開始)	東京	公益財団法人 廃棄物・3 R研究財団 東京都墨田区両国 3-25-5 JEI 両国ビル 8 階 http://www.jwrf.or.jp/about/accessmap.html	約 60 名
3月11日(月)	13:30~15:00 (13:00 受付開始)	博 多	TKP 博多駅前シティセンター 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-2-1 日本生 命博多駅前ビル https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-hakata-ekimae/access/	約 100 名
3月13日(水)	13:30~15:00 (13:00 受付開始)	大 阪	TKP 新大阪ビジネスセンター 大阪府大阪市淀川区西中島 5-13-9 新大阪 MTビル1号館 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc·shinosaka/access/	約 50 名
3月14日(木)	13:30~15:00 (13:00 受付開始)	名古屋	TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新 幹線口 愛知県名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古 屋ビル	約 100 名
3月19日(火)	13:30~15:00 (13:00 受付開始)	札幌	TKP ガーデンシティ札幌駅前 北海道札幌市中央区北2条西2丁目 19 番 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-sapporo/access/	約 100 名

(2)説明会参加申し込み方法等

- **ア**. 出席を希望する場合は **こちら** をクリックしていただき、必要事項を入力し、確認、 送付していただくだけで申し込みは完了です。
- **イ**.上記(1)の参加申し込みを行うと、説明会出席登録票が返信されます。
- ウ. 説明会当日、上記(2)で返信された<u>説明会出席登録票を説明会会場受付にご提示</u>くだ さい。

また、説明会には、「公募要領※」及び「お名刺」をご持参くださいますようお願いいたします。

※「公募要領」は こちら からダウンロードしてください。

(注意事項)

- (ア).説明会参加申し込みは、出席希望者1名毎に行ってください。
- (イ).説明会毎に、出席申し込み期限を、下記のとおり設定してありますので、期限内にお申込みください。 なお、定員に達し次第、説明会出席申し込みの受付を終了いたしますので、早めにお申し込みください。
- (ウ).同一会社から申し込みは、可能な限り2名以内に限定してくださいますようお願いいたします。3名以上の申し込みも可能ですが、定員の関係上、2名を超える方の出席をお断りするご連絡をさせていただく場合があります。

(3)説明会参加申し込み期間

ア. 東京会場 : 平成31年3月1日(金)~3月5日(火) 17時必着

イ. 博多会場 ; 平成31年3月1日(金)~3月8日(金) 17時必着

ウ. 大阪会場 : 平成31年3月1日(金)~3月12日(火) 17時必着

工.名古屋会場:平成31年3月1日(金)~3月13日(水) 17時必着

才. 札幌会場 ;平成31年3月1日(金)~3月18日(月) 17時必着

5. 必要な書類等

補助金応募申請書及び必要な添付資料を提出して戴きます。詳細については公募要領をご覧ください。

公募要領他は、以下からダウンロードできます。

公募要領 (PDF)

応募申請書様式1(WORD)

応募申請書様式2 (実施計画書) (WORD)

応募申請書様式3 (経費内訳書) (WORD)

プラスチックリサイクル高度化設備緊急導入事業導入前後比較表

CO2 削減量及び費用対効果の入力シート、同算出シート及び設備機器一覧表

資金調達計画書

暴力団排除に関する誓約書(WORD)

(その他参考資料)

交付規程 (PDF)

補助事業のながれ (PDF)

交付要綱 (PDF)

実施要領 (PDF)

5. 書類の提出先および問合せ先

公益財団法人廃棄物·3R研究財団

〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル8階

TEL 03-5638-7162 FAX 03-5638-7165

担当 :金井、足立原、久松、井草

E-mail: r.koudoka-1@iwrf.or.ip

2. 公募する事業の対象

本補助金の対象は、(1) に適合する(2) の事業とします。

(1) 対象事業の基本的要件

- ア 事業を行うための実績・能力・実施体制が構築されていること。
- イ 提案内容に、事業内容・事業効果・経費内訳・資金計画等が明確な根拠に基づき 示されていること。
- ウ 本事業の補助により導入する設備等について、国からの他の補助金(負担金、利子補給金並びに適正化法第2条第4項第1号に規定する給付金及び同項第2号に掲げる資金を含む。)を受けていないこと。(固定価格買取制度による売電は行わないものであることを含む。)
- エ 別紙1に示す暴力団排除に関する誓約事項に誓約できる者であること。

(2) 対象事業の要件等

ア 対象事業とする事業は以下の事業であること。

プラスチックリサイクル高度化設備緊急導入事業

ペットボトル・容器包装プラスチック等の廃プラスチックの高度なリサイクル・リユースに資する破砕、洗浄、脱水、異物除去、選別及び原料化設備並びにその他設備を導入する事業(※1)であって、製造された再生素材の国内資源循環が安定的に見込めるもの(※2)であること。

- ※1 上記に該当する設備であっても、実用化に至っていないと判断される技術については対象外とする。
- ※2 再生素材利用事業者(以下、「利用事業者」という。)が、国内にて利用する 事業者であること。利用事業者とは、補助事業設備によって製造した再生素材 を最初に利用する事業者を指す。利用とは、成形やコンパウンド製造等、ペレ ット等の再生素材を原料として加工を行うことを意味する。
- イ 応募時に、省 CO2 型リサイクル等高度化設備の設置場所(事業所等所在地)が 確定していること。
- ウ 省 CO2 型リサイクル等高度化設備導入に関する計画が具体的に作成されていること。また、省 CO2 型リサイクル等高度化設備導入による二酸化炭素削減効果と製造された再生素材を利用する事業者を把握し、それらの実施状況について、この規程第16条に基づく事業報告書を指定する期日までに提出するものであること。
- エ 省 CO2 型リサイクル等高度化設備の導入に対し、他の法令及び予算に基づく補助金等(補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)第2条第1項に基づく補助金等をいう。補助金、交付金、その他相当の反対給付を受けないで行う給付金等が含まれる。)の交付を受けていないこと。